

京都府立大学大学院 生命環境科学研究科 応用生命科学専攻 食保健学

Department of Food Sciences and Nutritional Health, Division of Applied Life Sciences,
Graduate School of Life and Environmental Sciences, Kyoto Prefectural University



特徴

人々の健康の保持・増進の視点から食物と食生活を取りまく要因を総合的に捉えて、望ましい食生活とライフスタイルのあり方について教育・研究を行います。



求める学生像

- ・食の課題を解決したい人
- ・食を通して健康の保持増進に貢献したい人
- ・食を多面的に把握したい人

5つの研究室が連携する教育・研究体制

食のプロフェッショナルとして、多面的・総合的に食を考えることができるように多様な専門教育科目を提供しています。また、課題の発見・解決能力を育成するための研究を重視し、学会発表及び学術論文の執筆を行えるレベルまでの指導を行い、高度な専門知識と技術と問題解決能力を持った、人々の健康の保持・増進に貢献できる人材を育成します。



学位・資格・進路

博士前期課程の修了要件は、2年以上在学し、30単位以上を修得し、修士論文の審査及び最終試験に合格することが必要です。また博士後期課程では、3年以上在学し、特別研究4単位以上及び特別演習4単位以上の計8単位以上を修得し、博士論文の審査及び最終試験で合格することが修了要件となります。研究発表会を行うなど厳しく指導を行い、課題の発見・解決能力をもった食研究のプロフェッショナルとして社会に貢献できる人材を育成します。



学位

修士(学術)
博士(学術)



資格

所定の科目を履修した場合
教員専修免許(栄養教諭)



就職実績

長野県立大学、武庫川女子大学、京都華頂大学、近畿大学、関西福祉科学大学。
行政栄養士(大阪市、大津市、長岡京市、東大阪市)、林原(株)、森下仁丹(株)、小林製薬(株)、三井農林(株)、東京大学医学部付属病院、理化学研究所、食品環境検査協会等

食を学ぶことは生きることは人を

食を学ぶことは人を